

会議の記録の概要

開催日時 開催場所	2024年1月16日(火) 17:00 ~ 18:26 群馬県済生会前橋病院 C棟 4階特別会議室
出席委員名	茂木 晃、吉田 仁志、三島 敬一郎、高田 覚、畑中 健、近藤 信晶、井上 健二、荻原 琢男、千葉 千恵美、中道 美代子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題① 非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) を対象とした治療アプリ CA-NASH の第Ⅲ相試験</p> <p>「治験依頼書」に基づき、治験実施の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題② 日本人急性骨髄性白血病患者を対象とした完全寛解達成後の維持療法としての経口用アザシジンと最良支持療法との併用療法の有効性及び安全性を最良支持療法と比較する第2相ランダム化二重盲検プラセボ対照試験</p> <p>「安全性情報等に関する報告書」「実施状況報告書」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題③ 日本新薬株式会社の依頼による第Ⅰ相試験</p> <p>「重篤な有害事象に関する報告書」「緊急の危険を回避するための治験実施計画書からの逸脱に関する報告書」「治験に関する変更申請書」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題④ ギリアド・サイエンズ株式会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象とした Magrolimab の第Ⅲ相試験</p> <p>「実施状況報告書」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑤ 遺伝子リスクファクターを有する非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH) 患者に対する SIRNA 遺伝子サイレンシング治療を検討する無作為化、二重盲検、プラセボ対照第2相試験</p> <p>「安全性情報等に関する報告書」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>

	<p>【報告事項】</p> <p>報告① 日本新薬株式会社の依頼による第 I 相試験 用量制限毒性の報告及び登録一時中断について報告した。</p> <p>報告② 日本新薬株式会社の依頼による NS-87 の臨床第 I / II 相試験 治験終了報告書をもって本試験の終了を報告した。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
特記事項	特になし